Ver. 260401_単施設

第 1 版（2026 年 10 月 16 日作成）

信州大学医学部附属病院　小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「新生児一過性多呼吸に対する NIV-NAVA（Non-Invasive Neutrally Adjusted Ventilator Assist：非侵襲的神経調節換気）の有用性の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	新生児一過性多呼吸に対する NIV-NAVA（Non-Invasive Neutrally Adjusted Ventilator Assist：非侵襲的神経調節換気）の有用性の検討
所属(診療科等)	小児科
研究責任者(職名)	丸山　悠太（助教）
研究実施期間	医学部長による許可日～2028 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	新生児一過性多呼吸に対する NIV-NAVA の有用性を検討する
対象となる方	2016 年 1 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日の期間に、信州大学医学部附属病院小児科に入院され、新生児一過性多呼吸と診断された方
利用する診療記録	患者背景：在胎週数、性別、出生時身長、出生時体重、分娩方法、Apgar score(1 分値、5 分値)、母体年齢、母体合併症、母体抗菌薬およびステロイド投与の有無、前期破水の有無、入院時 SpO2、呼吸数、初回静脈血液ガス所見 解析項目：呼吸補助の方法、FiO2、挿管の有無、呼吸器装着１時間後の FiO2、SpO2、呼吸数、2回目の静脈血液ガス所見、呼吸器離脱までの期間、酸素投与期間、経腸栄養確立までの期間、入院期間、呼吸器に関する合併症の有無
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、上記項目を解析する事で新生児一過性多呼吸に対する NIV-NAVA の有用性を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名（所属・職名）：　丸山　悠太　（小児科・助教） 電話：0263-37-2642

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分またはお子さんの診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。